



2022年3月25日

各位

会社名 株式会社クリーク・アンド・リバー社
代表者名 代表取締役社長 井川 幸広
(東証第一部 コード番号 4763)
問合せ先 取締役管理グループ
グループマネージャー 黒崎 淳
(TEL:03-4550-0008)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月25日開催の取締役会において、2021年9月30日に公表しました通期連結業績予想及び、2022年1月6日に公表しました2022年2月期の配当予想を下記の通り修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,300	3,200	3,200	1,950	円 銭 87.48
今回修正予想 (B)	41,800	3,400	3,400	2,200	98.69
増減額 (B - A)	500	200	200	250	
増減率 (%)	1.2	6.3	6.3	12.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	37,314	2,447	2,485	1,647	74.25

(2) 業績予想修正の理由

2022年2月期連結累計期間においては、前期から取り組んできた営業面並びに社内業務面におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）化をさらに進め、生産性向上及び業務効率化が進展いたしました。

クリエイティブ分野（日本）及び医療分野を中心に、プロフェッショナル領域におけるプロデュース事業、エージェンシー事業、ライツマネジメント事業が着実に伸長。あわせて連結を構成する16社中14社が利益向上を果たしました。

第2四半期累計期間における利益の上振れ分の一部を、第4四半期に既存事業の伸長を狙いとした広告宣伝費に投下いたしました。事業が順調に進展し、売上高、各利益項目が前回予想を上回る見通しとなったため、2022年2月期通期の連結業績予想を再度上方に修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年2月期の期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年1月6日 発表)	—	0.00	—	18.00	18.00
今回修正予想	—	—	—	20.00	20.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年2月期)	—	0.00	—	16.00	16.00

(2) 修正の理由

当社は、株主価値の向上と株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、利益配分につきましては、より一層の成長と経営環境の変化に耐え得る経営基盤充実のための内部留保とのバランスを考慮しつつ実施することを基本方針としております。これまで、グループとしての着実な成長を通じて、10期連続で増配を続けてまいりました。

2022年2月期の期末配当予想につきましては、今回の通期業績予想の上方修正を踏まえ、前回予想から1株当たり2円増配し、20円に修正いたします。

なお、当該利益配当の実施につきましては、2022年5月に開催予定の定時株主総会における承認可決を前提といたします。

以 上

(注)業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、潜在的なリスクや様々な不確定要素が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、記載されている予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。